S.Suzuki

THE HANSHIN JUMP STAKES　第26回 阪神ジャンプステークス（J・GⅢ）

	1着	2着	3着	4着	5着
本賞	29,000,000円	12,000,000円	7,300,000円	4,400,000円	2,900,000円
付加賞	420,000円	120,000円	60,000円		

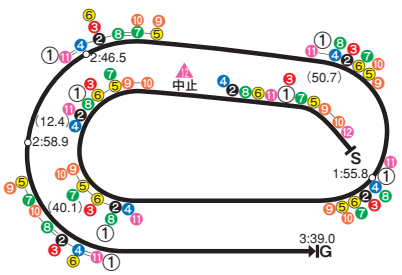
レース映像はコチラでご覧いただけます。

3歳以上、除未出走馬および未勝利馬
負担重量　3歳58*ﾛ4歳以上60*ﾛ、牝馬2*ﾛ減、J・GⅠ競走1着馬2*ﾛ増、J・GⅡ競走1着馬1*ﾛ増

2024.9.14　中京　晴・良　芝3330ﾒｰﾄﾙ　混合

着順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム（着差）	コーナー通過順位	平均1ハロン	馬体重（増減）	単勝オッズ	調教師
1	①	サペラヴィ	牡7	60	江田勇亮	3:39.0	2-2-1-1	13.2	480(＋6)	4.4③	南田美知雄(美浦)
2	②	テイエムタツマキ	牡6	60	田村太雅	4	5-5-4-5	13.2	508(＋2)	4.2②	武　英智(栗東)
3	③	ネビーイーム	牡6	60	小牧加矢太	1¼	5-5-4-5	13.2	536(±0)	3.1①	佐々木晶三(栗東)
4	⑥	ファルヴォーレ	牡6	60	難波剛健	クビ	7-7-4-3	13.2	454(－2)	29.9⑨	高橋義忠(栗東)
5	⑦	レディステディゴー	牡6	60	中村将之	3	7-7-8-9	13.2	508(－6)	25.4⑦	中村直也(栗東)
6	⑧	メイショウハチク	騸10	60	森　一馬	¾	3-3-7-7	13.2	466(－4)	38.8⑩	安達昭夫(栗東)
7	⑪	ケンアンビシャス	牡6	60	五十嵐雄祐	½	1-1-2-2	13.3	482(±0)	13.4⑥	久保田貴士(美浦)
8	⑩	オメガリッチマン	牡4	60	高田　潤	½	9-9-8-8	13.3	446(－6)	7.2④	安田翔伍(栗東)
9	④	ザメイダン	牡8	60	上野　翔	クビ	3-3-3-3	13.3	482(－14)	9.5⑤	新開幸一(美浦)
10	⑤	プラチナドリーム	牡5	60	黒岩　悠	8	9-9-10-10	13.3	474(＋4)	26.0⑧	平田　修(栗東)
11	⑨	ジャディード	牡9	60	石神深一	5	11-11-10-10	13.4	462(－2)	129.7⑫	小島茂之(美浦)
中止	⑫	コルドゥーン	牡8	60	坂口智康				468(＋4)	106.1⑪	石栗龍彦(美浦)

単勝①440円(3ﾍﾞ)　複勝①150円(3ﾍﾞ)　②140円(2ﾍﾞ)　③110円(1ﾍﾞ)　枠連①-②960円(3ﾍﾞ)
馬連①-②940円(3ﾍﾞ)　ワイド①-②360円(3ﾍﾞ)　①-③300円(2ﾍﾞ)　②-③270円(1ﾍﾞ)
馬単①-②1,860円(6ﾍﾞ)　3連複①-②-③830円(1ﾍﾞ)　3連単①-②-③4,160円(5ﾍﾞ)



上り1マイル：1:43.2　　上り：800ﾒｰﾄﾙ 52.5 - 600ﾒｰﾄﾙ 40.1

アラカルト

- 江田勇亮騎手は阪神ジャンプS初勝利。ＪＲＡ重賞はケイアイドウソジンで制した14年阪神スプリングジャンプに続く通算4勝目
- 南田美知雄調教師は阪神ジャンプS初勝利。ＪＲＡ重賞はユウターピスケットで制した08年新潟ジャンプSIに続く通算3勝目
- ローズキングダム産駒はＪＲＡ重賞初勝利
- 7歳馬の勝利は17年アップトゥデイトに続く通算5回目
- 3連複830円は同式別における本競走の最低払戻金額
- コルドゥーンは1周目2号障害〔ハードル〕着地時に転倒したため競走中止

サペラヴィ *Saperavi*

牡　鹿毛　2017.4.28生
北海道日高町　サンシャイン牧場生産
馬主・伊達敏明氏　美浦・南田美知雄厩舎
馬名意味・色をつける（ジョージア語）

ソーダストリームFR系　F3-e

ローズキングダム 黒鹿毛　2007	キングカメハメハ 鹿毛　2001	Kingmambo
		マンファスIRE
	ローズバド 青毛　1998	サンデーサイレンスUSA
		ロゼカラー
セミニョン 鹿毛　2008	マンハッタンカフェ 青鹿毛　1998	サンデーサイレンスUSA
		サトルチェンジIRE
	トリアノン 鹿毛　2000	アフリートCAN
		アダージオ

5代までのインブリード：サンデーサイレンスUSA S３×M３
Mr.Prospector S４×M４　Lyphard S５×M５

父ローズキングダム

北海道安平町　ノーザンファーム生産　中央25戦６勝（ジャパンC^{G_I}、朝日杯フューチュリティS$^{J_{Ⅱ}}$Ⅰ、京都大賞典^{G_Ⅱ}、神戸新聞杯^{G_Ⅱ}、東京スポーツ杯２歳S$^{J_{Ⅲ}}$Ⅲ、日本ダービー^{G_I}２着、菊花賞^{G_I}２着）、最優秀２歳牡馬、14年から供用、18年用途変更

〔代表産駒〕**サペラヴィ**（本馬）、**ロザムール**（七夕賞^{G_Ⅲ}２着）、スプリングマン（クラウンC）、アンブロジオ（クロッカスS・^{OP}２着）

母セミニョン

北海道日高町　サンシャイン牧場生産　中央40戦２勝
ポルヴォロン（16 牝父ローズキングダム）地方27戦０勝
サペラヴィ 本馬（17 牡父ローズキングダム）中央29戦３勝（精進湖特別、芙蓉S^{OP}３着）、障害10戦４勝（阪神ジャンプS**J・**^{G_Ⅲ}、新潟ジャンプS**J・**^{G_Ⅲ}３着）獲得総賞金134,705,000円
アプルヴァ（18 牡父トーセンラー）中央２戦０勝、地方32戦０勝
マントヴァ（21 牝父トーセンラー）中央２戦０勝、地方１戦０勝
シュヴァルツスター（22 牡父ワンアンドオンリー）地方３戦０勝
パルタジェ（23 牝父シュヴァルグラン）
（24 牝父ステルヴィオ）
※19（前年種付せず）、20（不受胎）

祖母トリアノン

北海道門別町　サンシャイン牧場生産　中央１勝、地方２勝。21年転売不明
エルガー（07 牡父ネオユニヴァース）中央０勝、地方２勝
セミニョン（08 前出）
マリーアルーア（09 牝父ゴールドアリュール）中央１勝、地方２勝
ビエンコビアンコ（14 牡父フィガロUSA）地方３勝
バローネステラート（15 牡父ナカヤマフェスタ）地方２勝

曽祖母アダージオ

北海道門別町　サンシャイン牧場生産　中央０勝。05年死亡
トリアノン（00 前出）
シャルトリューズ（04 牝父サザンヘイローUSA）中央１勝（函館２歳S^{G_Ⅲ}３着）、地方０勝

四代母サンデーベスト

北海道静内町　三澤牧場生産　中央３勝（潮来特別、洞爺湖特別）、00年死亡、**シュバリエ**（京成杯３歳S^{G_Ⅱ}２着、札幌記念^{G_Ⅲ}２着）の母、**ラヴィエベルUSA**（クイーンC^{G_Ⅲ}２着）、**レディーシップUSA**（フラワーC^{G_Ⅲ}３着）の祖母

INTERVIEW

新田修一場長
（サンシャイン牧場ブリーディングファーム）

急激な成長が強く印象に残っています

プリモディーネの桜花賞以来、25年ぶりの重賞制覇はやはり嬉しいです。同じ父を持つ同い年の従兄弟エラボレートと成長度合いをよく比較していました。最初は成長が遅かったサペラヴィが、離乳のひと月前に見せた急激な成長は強く印象に残っていて、今でも当歳馬の成長を表すときに「あの時のサペラヴィと比べると…」という感じで話に出ることがよくあります。

S.Setoguchi

ひと叩きで鮮やかに変身、重賞初制覇

中京へ舞台を移した今年の阪神ジャンプSは出走全馬（12頭立て）がノンタイトル、障害重賞の連対歴を持つ馬も不在という顔合わせで争われた。中心勢力と目されたのは前走でオープン戦を勝ち、勢いに乗るネビーイーム、テイエムタツマキと、同じ左回り、置き障害の新潟コースで３勝を挙げているサペラヴィ。３頭は結果的にも上位を独占したが、勝利の重配は３番人気のサペラヴィにあがった。

２コーナー奥の発走地点からゲートが開くと、並んで飛び出したテイエムタツマキを抑え、まずはザメイダンが先手を奪取。しかし向正面の連続障害を飛越しながら徐々にポジションを上げてきたケンアンビシャスが、１周目の４コーナーでこれにかわって主導権を握る。サペラヴィの江田勇亮騎手もその後を追うように進出し、スタンド前では２番手へ。テイエムタツマキは中団の内につけ、スタートで立ち遅れたネビーイームはその直後で仕掛けのタイミングを窺った。

２周目の向正面からは早々に先頭へ並びかけたサペラヴィと、応戦してペースを上げたケンアンビシャスが雁行する形でレースを先導。３番手以下を引き離し、激しく火花を散らした２頭だが、４コーナーのハードル障害でサペラヴィが単騎、先頭に躍り出る。積極的なリードに応えて馬もしぶとい末脚を発揮。直線に待ち受ける２つの障害を無難にクリアすると、背後に迫ってきたテイエムタツマキ以下を逆に突き放してゴールに飛び込んだ。

平地時代に３勝クラスまで進んだ本馬は５歳時の夏に障害入り。５馬身差で圧勝した入障初戦をはじめ、平地の脚力が活きるといわれる新潟の障害戦を中心に実績を積み上げてきた。短期放牧明けで馬体重も大幅に減っていた（マイナス10㌔）前走の新潟ジャンプSは８着に敗れたものの、そのひと叩きで鮮やかに変身。自身初のタイトルを掴むとともに、しぶとい持ち味を存分に引き出した江田騎手に10年ぶり、南田美知雄調教師には16年ぶりとなる重賞制覇をプレゼントした。